



2023年10月31日

各 位

会社名 株式会社ジーエヌアイグループ  
代表者名 取締役代表執行役社長兼CEO イン・ルオ  
(コード番号: 2160 東証グロース)  
問合せ先 執行役 CFO 北川 智哉  
(TEL. 03-6214-3600)

### Catalyst Biosciences との取引完了のお知らせ

株式会社ジーエヌアイグループ（以下「当社」）及び当社の子会社及び関連会社（以下「当社グループ」）は、米国ナスダック市場に上場するCatalyst Biosciences, Inc.（以下「CBIO」）と、2022年12月27日に開示した取引（以下「本取引」）を進めてまいりましたが、今般、CBIOより本取引が完了した旨、開示がありましたので、お知らせいたします。

この取引が成功裏に完結したことにより、当社の主力子会社である北京コンチネント薬業有限公司（以下「BC」）はCBIOの子会社となり、CBIOが当社グループの子会社となります。BCは引き続きCBIOを通じて当社の全部連結対象の会社であり続けます。

これにより、米国における臨床及び事業開発の足場がもう一つ確立されました。本取引は、当社グループが医薬品事業を世界に展開して行く上で、非常に重要なステップとなります。

CBIOプレスリリースは、以下のリンクをご参照ください。

<https://ir.catalystbiosciences.com/news-releases/news-release-details/catalyst-biosciences-announces-completion-business-combination>

CBIOプレスリリースの主要部分の参考訳を以下に添付いたします。

『CBIOは、本日、GNI Group Ltd. 及び関連会社との企業結合が完了したことを発表いたしました。CBIOは、2023年8月29日に企業結合を完了するために必要な全ての提案について特別株主総会で承認を受けておりました。CBIOは、企業結合の完了直前に、CBIOの商号変更及び普通株式の株式併合を実施いたしました。結合後の新会社は、Gyreの名称で営業いたします。この企業結合により、北京コンチネントは、Gyreが過半数を所有する子会社となりました。』

CBIOの社長兼CEOであるNassim Usman博士は、「私達は株主の皆様にご承認いただいたこの企業結合を成功裏に完了することができて喜ばしく思っております。」と述べました。

GyreのCEOであるCharles Wu博士は、「現在、Gyreはナスダックに上場したため、私たちの有望な製品候補のパイプラインの臨床研究と開発をより効率的に米国で行うことができるようになるでしょう。私たちの研究開発の取り組みは、現在承認された治療法がない臓器線維症や炎症性疾患に苦しむ患者の皆様には新薬

をもたらす可能性がある」と信じております。」と述べました。

ナスダック市場への新規上場に際して、1株当たり4.00ドルの最低入札価格条件を遵守するため、CBI0は普通株式に対して15：1の比率で株式併合を実施しました。株式併合において、CBI0の発行済普通株式15株につき、Gyreの普通株式1株に組み替えられました。

株主は、株式併合の結果生じた端株に代えて現金を受け取ることとなります。銀行、証券会社、またはその他の名義人を通じて普通株式を所有する株主は、証券会社等それぞれの手続きに従って株式併合を反映するように持分が自動的に調整され、株式併合に関連してさらなる行動をとる必要はございません。株式併合、企業結合及びその他付随取引の結果、Gyre普通株式の新しいCUSIP番号は403783103となります。

株式併合及び商号変更は、米国東部時間の本日午前12時01分に、企業結合は米国東部時間本日午前11時00分に有効となりました。

Gyreの株式は、2023年10月31日火曜日の寄り付きをもって、銘柄コード「GYRE」のもと、株式併合及び企業結合後ベースでナスダック市場にて取引が開始されます。』

(上記で「企業結合」とありますが、日本法においては厳密には結合や合併には該当しません。また、参考訳と原文の間に内容の相違がある場合は、原文の内容が優先しますことをご了承下さい。)

本件による当社グループの今期連結業績に対する影響は精査中であり、判明次第お知らせいたします。

以上